



平成 29 年 5 月 10 日

各 位

上場会社名	タカタ株式会社
代表者	代表取締役会長兼社長 高田 重久 (コード番号 7312 東証第一部)
問合せ先責任者	取締役兼執行役員 経理財務本部長 野村 洋一郎 (TEL : 03-6455-8401)

特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期第 4 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）において、下記のとおり特別利益及び特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益の内容

平成 29 年 2 月 22 日（米国時間）に、当社の連結子会社である SCHROTH Safety Products GmbH の全株式、Takata Protection Systems Inc.、及び Interiors In Flight Inc. の事業の全部につきまして、TransDigm Group Incorporated に譲渡したことにより、関係会社株式売却益 4,608 百万円、及び事業譲渡益 2,939 百万円を計上いたしました（関係会社株式売却益のそれ以外の金額は、平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において計上しております当社の連結子会社である Irvin Automotive Products Inc. 売却によるものです）。

2. 特別損失の内容

(1) 減損損失

主に当社の米国子会社において、エアバッグ事業にかかる機械設備等の固定資産について減損の兆候が認められたため、当該固定資産の回収可能性を検討した結果、減損損失 11,534 百万円を特別損失として計上いたしました。

(2) リコール関連損失

当社の米国子会社が過去に製造したエアバッグ製品の一部に関する市場措置に関連する訴訟への対応費用等として 15,631 百万円を計上いたしました（うち 10,628 百万円については平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間において計上しております）。

(3) 製品保証引当金繰入額

当社の米国子会社が過去に製造したエアバッグ製品の一部に関する市場措置に係る費用に関しまして、再見積りを実施した結果、本件に係る当社の負担額として 3,917 百万円を特別損失（製品保証引当金繰入額）に追加計上いたしました。

尚、現在原因調査中のリコールに関しましては、今回の追加計上には含まれておりません。

(4) 関係会社貸倒引当金繰入額

当社の米国子会社の財政状態等を勘案し、平成 29 年 3 月期の個別財務諸表において、関係会社貸倒引当金繰入額 44,751 百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、関係会社貸倒引当金繰入額については、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 業績への影響

平成 29 年 3 月期通期（連結）の業績につきましては、本日公表の「平成 29 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」をご覧ください。

以 上